



オリンピック・パラリンピック教育が抱える問題 ～オリンピズムの理念の普及について～

明治大学後藤ゼミB

早川怜菜 藤井彩乃 時枝由佳

櫛田麻佑 鈴木皓介 中野竜平

□緒言

□現状

□提言

□まとめ



<http://number.bunshun.jp/articles/-/826386>

2016年8月

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック開催



選手

競技結果

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20160912-00010006-storyfulp-spo.view-002>

ピエール・ド・クーベルタン男爵の提唱・オリンピズム

オリンピズムとは...

スポーツを通して心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する。

(引用元) <http://www.joc.or.jp/olympism/coubertin/>

近代オリンピックの提唱者
ピエール・ド・クーベルタン男爵



<http://www.joc.or.jp/teamjapan/2010/06/>

つまり...

心を育て、相手を理解することで
世界平和を目指す

日本での“オリンピック”の理念の広まり

そんな言葉
聞いたこと
ないよ...

オリンピック？
なにそれ？

オリンピックが
根付いていない！

このまま2020年を迎えて大丈夫??

なぜオリンピックズムは 根付いていないのか？

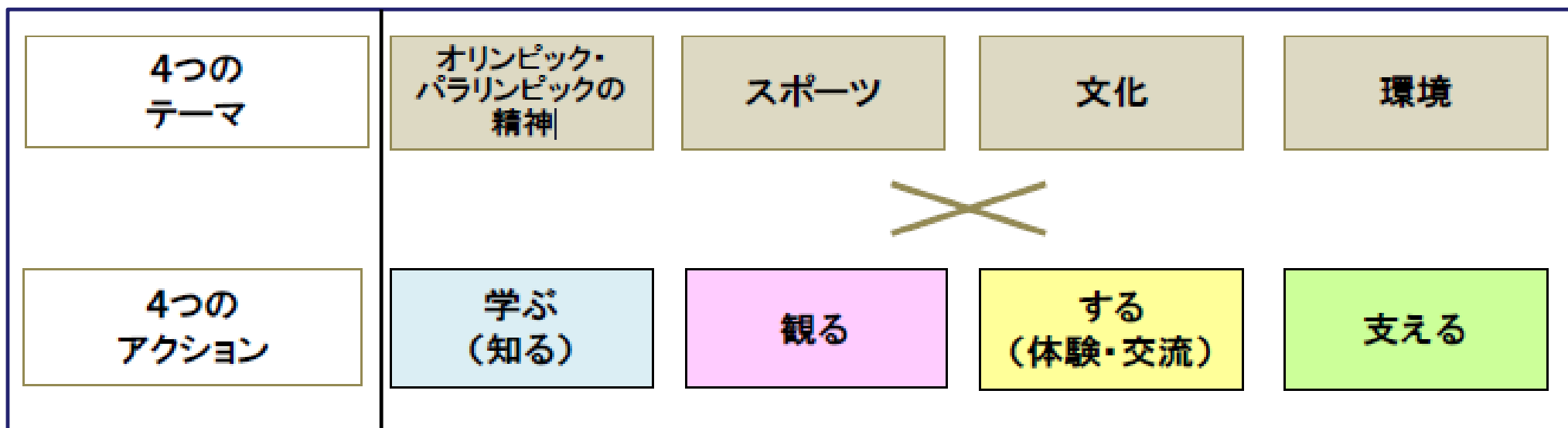
- 小学生～高校生
- 大学生
- 社会人

都内全公立学校で
オリンピック・パラリンピック教育
開始
(以下「オリパラ教育」)

小学生～高校生



東京都のオリパラ教育



2020年以降の活動はどうなる？

★大学連携とは？

形態：東京オリパラ組織委員会と全国の大学との連携協定

目的：2020年の大会に向け、

- ・オリパラ教育の推進
- ・グローバル人材の育成
- ・各大学の特色を活かした取り組みを進めていくこと。

★大学連携の実態

締結校数：788校

実は明治大学も



100.0%
90.0%
80.0%

50.0%

40.0%

10.0%

ほとんどが実施率
3割以下!!!

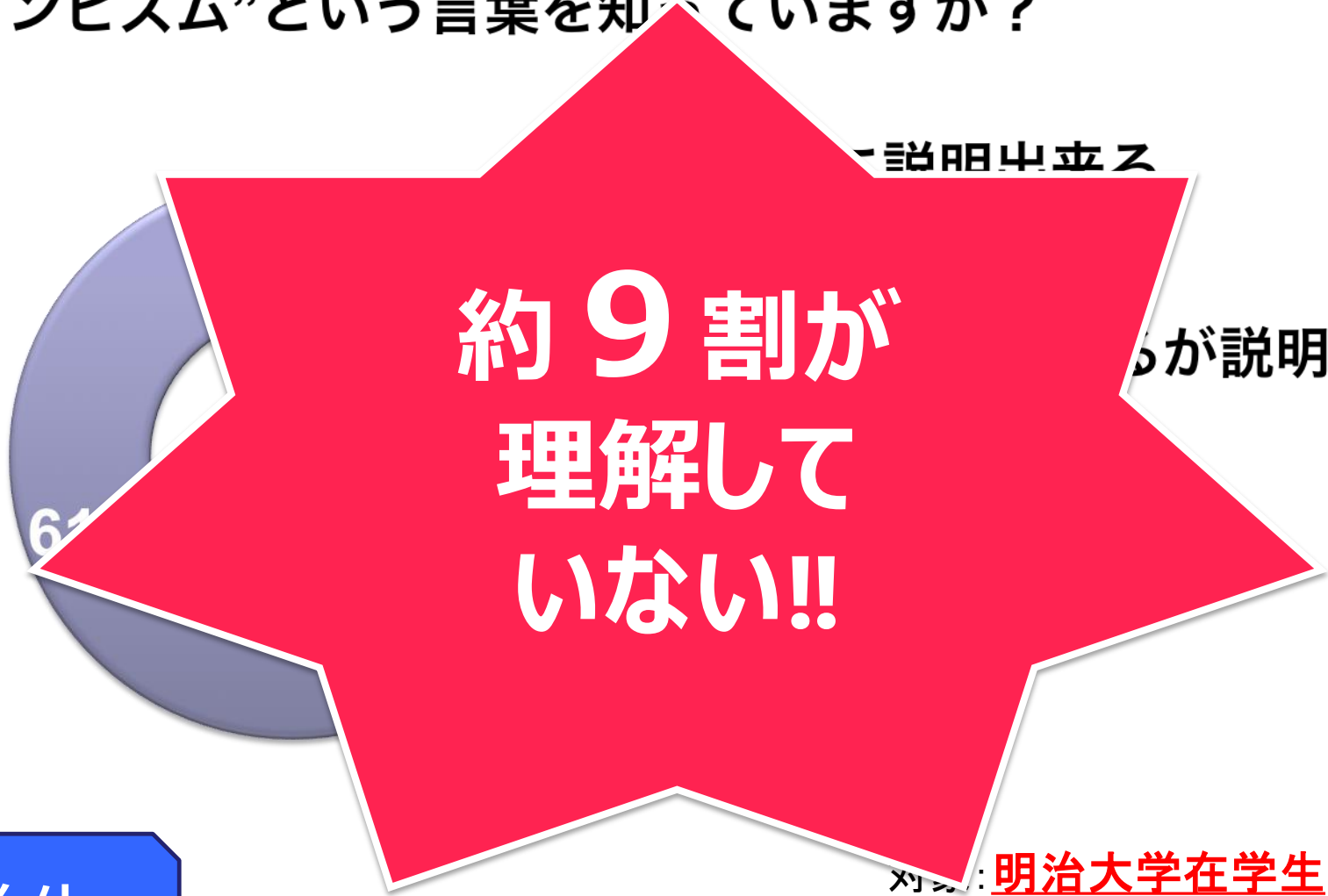
教育支援

報

その他



“オリンピックズム”という言葉を知っていますか？



大学生

対象: 明治大学在学生 260人
 方法: スマートフォンアプリ
 期間: 2016年10月1~5日



つまり・・・

オリパラ教育を推進している大学連携



その実施率は3割以下



行き届いていないオリパラ教育

大学生

社会人インタビュー調査

オリパラ事業
何をしていけ

社会人にとって
触れる機会が
少ない



東京オリパラスポンスー
事業担当 Sさん

私には、オリ
学ぶ機会がない。

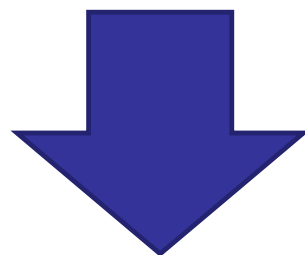


区役所
オリパラ準備局 Tさん

社会人

考察

- 2020Tokyoを意識したオリパラ教育
- 大学連携を締結しながらも、**行き届いていない**オリパラ教育
- 教育環境下にはない人々にとっての学べる場所の**不足**



オリパラ教育に問題アリ！

✓ 解決のための3つのキーワード

2020年以降も

幅広い世代に向けて

日本全国で

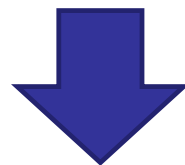
政策提言

地域 × オリンピズム



「地域 × オリンピズム」とは？

人々に密着した場所（地域）でオリンピズムを広めること



オリンピズムに触れやすくする



人々にオリンピズムを根付かせる



なぜ

「地域」なのか？



あなたは現在お住まいの地域を愛着を感じていますか？

約 8 割が
愛着を感じて
いる!!

ている

を感じている

えない

いな

を感じていない

道省



「地域」を生かす最大の理由として・・・

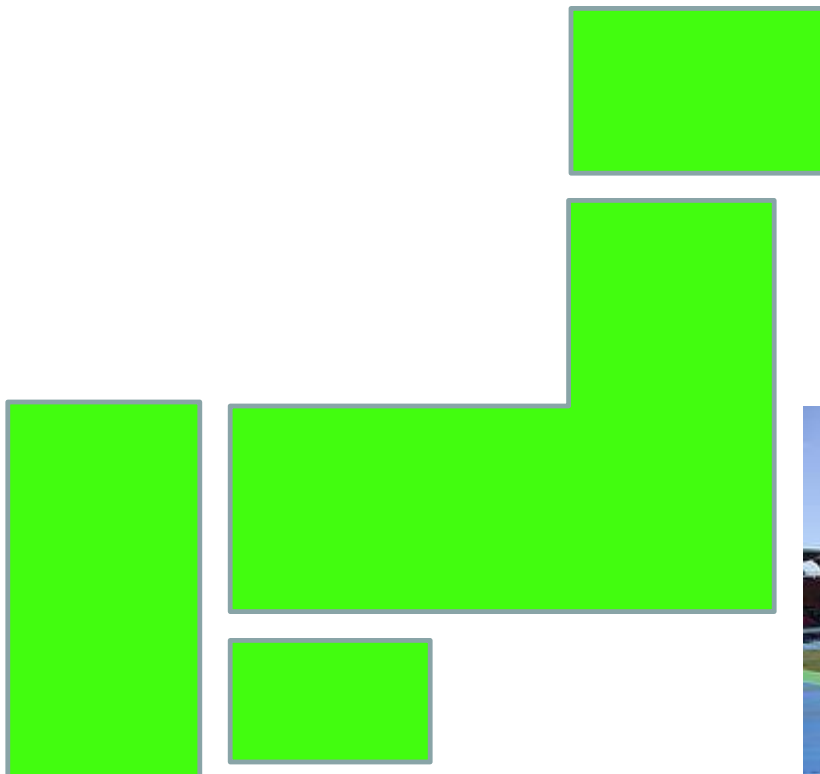
愛着＝親近感を持ちやすい！！



オリンピックズム
ミニミュージアム

①場所

➤ 身近な公共施設



身近な公共施設を活用すると・・・

- ✓ 子供 ⇒ 学校での学習のアウトプット
- ✓ 大人 ⇒ 新たな学習の場の提供
- ✓ 家族 ⇒ 相互に情報の共有

2020年以降も

幅広い世代に向けて

②実施内容

具体案①

オリンピズムを体現した オリンピック・パラリンピアン のエピソード紹介



具体案①



親近感

スポーツに対する
新たな視点

具体案②

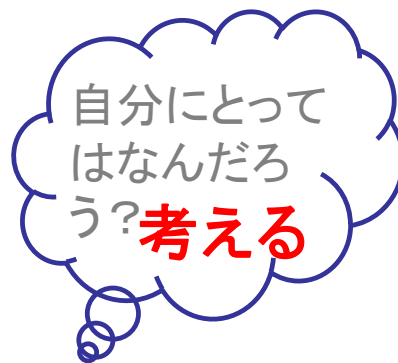
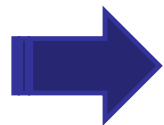
みんなで育てる！

「オリンピズムの木」の作成



具体案②

具体案①で
オリンピズムを
学ぶ



定着化

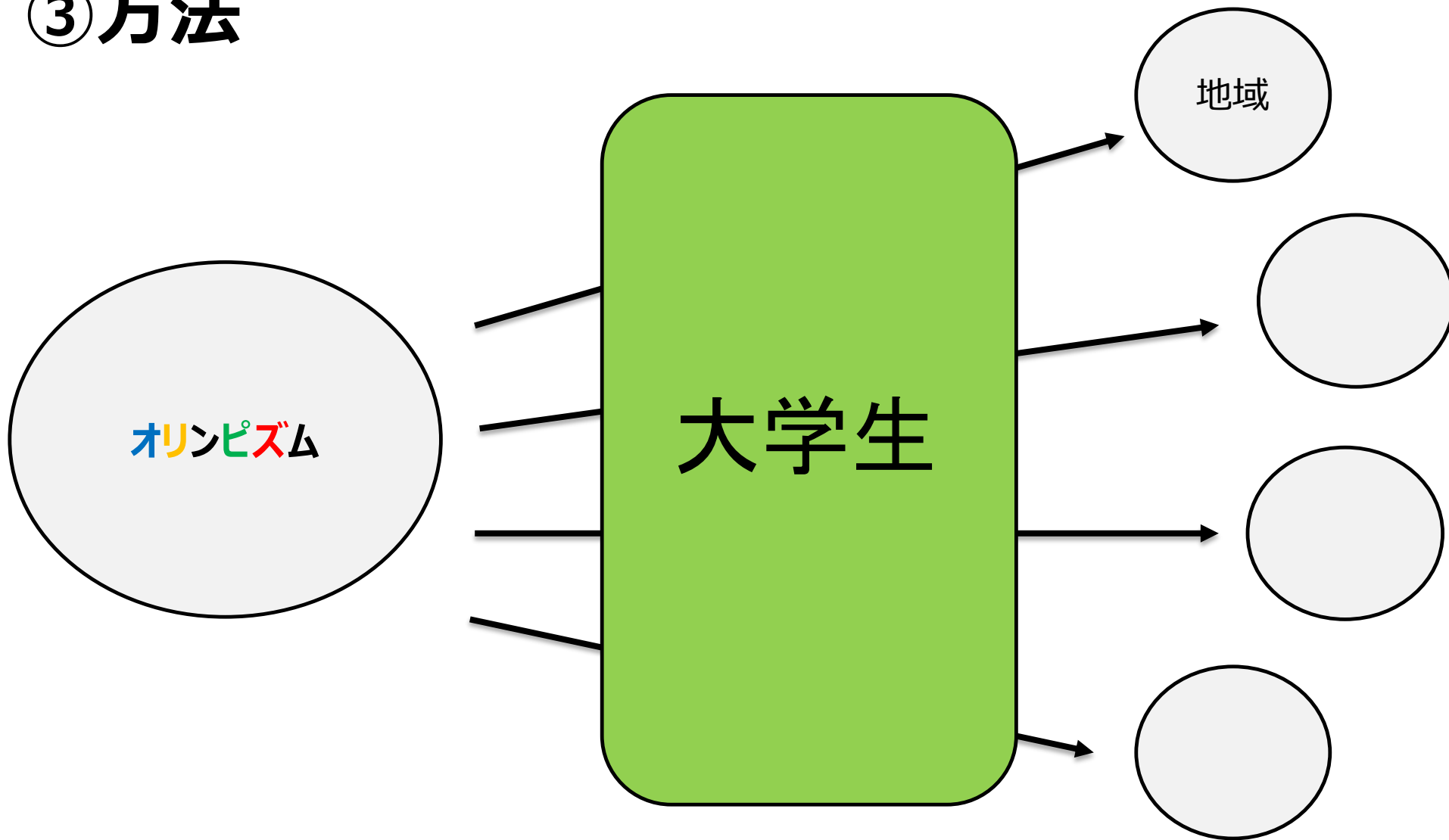
- 過去を振り返る
- 改めて見つめなおす

具体案②



オリンピックズム

③方法





大学生が行うメリット

時間に余裕
がある

子供にも近く
大人にも近い

お金がかから
ない

積極性

ボランティアをしたい!

お金をかけずに事業を
盛り上げたい...

大学生

各公共施設

知識や経験を活かしたい!

大学生

全国の大学の集合体
「College Olympism
Network」

明治大学支部

〇〇大学支部

〇〇大学支部

「College **Olympism** Network」

- ・ **オリンピズム**に根ざした活動

→2020以降の活動こそ大事

- ・ **大学生**主体

→利益を求めずオリンピズムを追求

- ・ **各**大学に支部が存在

→地域に密着した活動

母体があることで活動が広まりやすい

日本全国で

大学生

オリンピックを身近に！

出身の
オリンピック

オリンピック

跡地

親しみにくさ

関わった
人

人々



TOKYO 2020

考える

深める

触れる



ご清聴
ありがとうございます
ございました



参考文献

- ・東京都教育委員会『東京都オリンピック・パラリンピック教育実施方針』 2016年1月
- ・国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h21/hakusho/h22/html/k1231000.html>
- ・公益財団法人日本オリンピック委員会
<http://www.joc.or.jp/>
- ・公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 <https://tokyo2020.jp/jp/>
- ・ローラント・ナウル「オリンピック教育」 (2016) 大修館書店